

各 位

上場会社名 松尾電機株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 清水 巧
(コード番号 6969)
問合せ先責任者 執行役員総務・経理部門長 竹野井 薫
(TEL 06-6332-0871)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	0	0	0	0.00
今回発表予想(B)	3,409	△170	△190	△210	△8.14
増減額(B-A)	△191	△170	△190	△210	
増減率(%)	△5.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,304	△51	△42	△62	△2.42

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	100	100	83	3.21
今回発表予想(B)	7,300	100	60	50	1.93
増減額(B-A)	△200	0	△40	△33	
増減率(%)	△2.6	0.0	△40.0	△39.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	7,228	△595	△595	△1,428	△55.40

修正の理由

(1)第2四半期連結累計期間

当社グループは、タンタルコンデンサ、回路保護部品の製造・販売を主たる事業としており、当第2四半期連結累計期間売上高に占める割合は、前者が約81%、後者が約14%です。

主力のタンタルコンデンサの売上については、車載向け品は当社主要納入先である自動車電装品メーカーの復調とともに出荷が増加しました。また携帯機器向け品を中心としたアジア向け輸出も、変動はあったものの堅調に推移しました。民生向け品については、苦戦しましたが、タンタルコンデンサの売上額としては、ほぼ計画値を達成しました。回路保護部品の売上については、メモリーカード向けの出荷が低調に推移し、計画値を大きく下回りました。総じて総売上高は計画値を下回りました。

採算面では、不況下に於けるセットメーカーの値下げ要求圧力は強く、また米ドルに対する円高の進行により、苦しい状況となりました。また、福知山工場の操業度が、前年度第4四半期連結会計期間には前年度第2四半期連結累計期間月平均比、約4割の水準にまで低下し、当第2四半期連結会計期間月平均で約8割の水準にまで回復したため、仕掛品の平均評価単価は、前期末に上昇、当第2四半期末では低下しました。当該単価低下とタンタルコンデンサのリードタイムが比較的長いこと等の影響として、福知山製品に係る売上原価が約1億円増加する結果となり、営業損益は誠に遺憾ながら赤字となりました。

経常損益、当期純損益は、営業損失に加え、為替差損・たな卸資産廃棄損の発生、及び投資有価証券評価損の発生により赤字となり、共に前回発表値を下回る見込みです。

以上の状況を踏まえ、業績の修正を行います。

(2)通期

国内外の景気動向は一部に明るさが見えるものの不安定であり、また米ドルに対する円高基調が続く中、当第3四半期以降についても当社グループは、厳しい経営環境下に置かれるものと予想しております。

主力のタンタルコンデンサの売上につきましては、第3四半期以降に於いても携帯機器向け品、車載向け品とも、当第2四半期連結累計期間の傾向が継続するものと見込んでおりますが、新規販売先の開拓に注力し売上の上積を期する所存です。

回路保護部品につきましては、現在メモリーカード以外の分野への拡販に努めており、第3四半期以降は第2四半期連結累計期間より売上は増加するものと見込んでおります。

以上、通期の総売上については、第2四半期連結累計期間に比して、第3四半期以降は増加するものと見込んでおりますが、第2四半期連結累計期間の落ち込みのため前回公表値を下回る見込みです。

費用面につきましては、特定の品種に絞り込んだ歩留まり向上活動、設備投資の抑制による減価償却費の低減、その他製造費用、販管費等の徹底した削減活動を全社的に展開し、損益分岐点の引下げを図っており、通期営業黒字を目指す所存です。

以上の状況を踏まえ、業績の修正を行います。

(注)

(1)上記業績予想につきましては、現時点で入手利用可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要因が内在しています。今後当社グループを取り巻く市場の経済情勢等により実際の業績は、上記記載の業績予想数値と異なる可能性があります。

(2)平成22年3月期第2四半期決算短信は、平成21年11月12日に公表を予定しています。